

分子動力学シミュレーションを用いたナノ粒子の低温焼結特性に関する数値解析

松原, 典恵

<https://doi.org/10.15017/1785394>

出版情報：九州大学, 2016, 博士（工学）, 課程博士
バージョン：
権利関係：全文ファイル公表済

氏名	松原典恵			
論文名	分子動力学シミュレーションを用いたナノ粒子の低温焼結特性に関する数値解析			
論文調査委員	主査	九州大学	教授	古君 修
	副査	〃	〃	中島 邦彦
	〃	〃	〃	尾崎 由紀子
	〃	〃	准教授	宗藤 伸治

論文審査の結果の要旨

本研究は、高温動作 SiC 素子用溶接材料への適用が期待されている Fe ナノ粒子の低温焼結機構を分子動力学シミュレーションにより解明することに成功し、工業的に極めて有用な基礎知見を確立したもので、物質プロセス工学上寄与するところが大きい。よって本論文は博士（工学）の学位論文に値すると認める。